

(記入例)

別記第1号様式

(倉庫を転貸する場合の例)

権利処分承認申請書

千葉県知事 様

令和 〇 年 〇 月 〇 日

権利を設定又は移転しようとする者	住所	〇〇県〇〇市〇〇 〇〇丁目〇番〇号
	氏名又は名称	〇〇株式会社 代表取締役〇〇 〇〇
権利を設定又は移転する相手方	住所	〇〇県〇〇市〇〇 〇〇丁目〇番〇号
	氏名又は名称	〇〇株式会社 代表取締役〇〇 〇〇

造成宅地等又は造成宅地等である宅地の上に建築された建築物に関する権利を下記のとおり設定又は移転したいので、新住宅市街地開発法第32条第1項の規定に基づき承認を申請します。

記

1. 権利の設定又は移転の対象に関する事項			
1) 造成宅地等について		2) 造成宅地等である宅地の上に建築された建築物	
所在・地番	〇〇市〇〇 〇〇丁目〇番〇、〇番〇、〇番〇	所在・地番	〇〇市〇〇 〇〇丁目〇番〇
地目	宅地	家屋番号	〇〇番〇
地積	* * * . * * m ²	床面積	* * * . * * m ²
		構造	〇〇造〇〇ぶき〇階建
		用途	倉庫
2. 設定又は移転しようとする権利の内容及び対価			
1) 権利の内容		2) 対価	
	所有権	取得価格(土地)	
〇	賃借権	取得価格(建物)	月額 * * * , * * * 円
	使用貸借権	譲渡価格	月額 * * * , * * * 円
	その他()		
3. 権利の設定もしくは移転後の造成宅地等又は建築物の用途			
用途	倉庫		

(備考)

- この申請書には権利設定(移転)契約書案、当初取得したときの契約書及び登記事項証明書を添付してください。
- 面積はm²単位で、金額は円単位で記入してください。
- 「地目」欄には、不動産登記法施行令第3条の区分により、その現況を記入してください。
- 「地積」欄及び「床面積」欄は、登記された面積を記入してください。ただし、権利の設定又は移転の対象となる範囲が一部の場合は対象の面積を記入してください。
- 造成宅地等又は造成宅地等である土地の上に建築された建築物が改良等により増価した場合においては、2の対価欄に当該改良等に要した費用を付記し、当該費用の根拠となる書類の写しを添付してください。